

平成三十年

5月号



山岳救助隊 ニュース



埼玉県警察
山岳救助隊
秩父警察署
Tel.0494-24-0110
小鹿野警察署
Tel.0494-75-0110

本紙は埼玉県警察ホームページ【暮らしの安全 → 山岳情報 → 山岳救助隊ニュース】に掲載されています

平成30年【3～4月】埼玉県内の山岳遭難発生状況 件数9件 10人 (死亡1人・不明1人・重傷3人・軽傷1人・無事4人)

発生日	山岳名	PT構成	年齢・性別	遭難状況等	死傷別
3月4日	両神山	単独	50代・男性	下山中、油滝付近の登山道の雪が崩れて滑落	重傷
3月6日	猪狩山	単独	40代・男性	猪狩山北側の斜面で発見	死亡
3月17日	横瀬二子山	3人	30代・男性	浅間神社コースを下山中、落ち葉で滑り転倒	重傷
3月18日	秩父槍ヶ岳	単独	60代・男性	秩父槍ヶ岳直近のバス停で下車後、所在不明	不明
3月30日	伊豆ヶ岳	2人	50代・女性 10代・男児	登山中、分岐で進行方向を誤り道迷い	無事 無事
4月8日	日向山	単独	50代・男性	丸山から下山中、誤って作業道に入り込み道迷い	無事
4月13日	両神山	単独	40代・男性	登山中、八海山付近で道迷い	無事
4月16日	日和田山	2人	40代・女性	リードクライミング中、足を滑らせ転落	重傷
4月29日	美の山	2人	50代・女性	下山中、登山道上でバランスを崩し転倒	軽傷

ゴールデンウィーク期間中

3件3人の山岳遭難が発生 (軽傷2人・無事1人、前年比-1件・-1人)

4月29日	美の山	2人	50代・女性	下山中、登山道上でバランスを崩し転倒	軽傷
5月2日	両神山	4人	80代・男性	登山計画の変更により疲労、行動不能	無事
5月5日	伊豆ヶ岳	3人	10歳未満・男児	山頂の岩場で休憩中、バランスを崩し滑落	軽傷

GW期間中の山岳遭難警戒活動

山岳救助隊では、ゴールデンウィーク前半、多くの登山客で賑わう武甲山、両神山、棒ノ嶺の各登山口や西武秩父駅で山岳遭難防止キャンペーンを実施し、登山届提出の呼び掛けや安全登山指導等を行いました。

5月3日から4日には、雲取山荘前に山岳救助隊常駐所を設置し、登山届未提出者や下山ルートを変更する登山者に対し、登山届提出を呼びかけるとともに、軽装な登山者に対する安全指導やパトロール活動等を実施しました。

今年は、例年より暖かい日が続き、三峰神社から雲取山頂までの登山道に積雪や凍結による危険箇所はありませんでしたが、山荘から山頂までに敷設された木製階段の一部が破損していたため、雲取山荘関係者とともに新しいステップに付け替える作業を行いました。

常駐警戒期間中、雲取山周辺において山岳遭難は発生しませんでした。連休による渋滞の影響により予定をしていた登山開始時間が遅れたことにより、日没を過ぎてから雲取山荘に到着した登山者が数人おりました。また、両神山では登山計画の変更により、疲労困憊となり身動きがとれなくなった遭難も発生しています。

事前の準備をしっかり整えることが大前提ですが、予定外の状況下でも対応できる判断力(知識・技能)・行動力(体力)を持ち、遭難が起きないように心掛けましょう。



登山者の安全を願う山岳救助隊員
(雲取山荘前常駐所)

夏山の山岳遭難の防止

● 朝早い時間に出発、目的地に早く到着（早出早着の基本）

山は平地と比べて積乱雲が発生しやすく、午前中晴れていても午後から急激に天候が悪化することがあります。天候の急変（雷雨等）に備え、早い時間に目的地に到着できる時間にゆとりのある登山計画を立てましょう。

● 雷雲が接近、そのときに…

山小屋等の屋内に逃げ込むのが最善の策です。他に避難する手段がなく、立木の下での雨宿りは、落雷を受けた樹木から人体へ雷が飛び移る「即撃雷」に巻き込まれる危険があるため注意が必要です。

立木のとっぺんを45度以上の角度で見上げる範囲で、木から4m以上離れた「保護範囲」に退避し、姿勢を低くして、雷雲が通過するのを待ってから安全な場所に避難しましょう。

● 万全な装備を準備、ヘルメット装着の勧め

万が一の場合に備えビバーク（緊急時に野宿すること）に耐えられる最低限の装備を携帯しましょう。ヘルメットを携行し、岩場や痩せ尾根、急な斜面を通過する際は、転倒・滑落・落石などの危険から身を守るためにヘルメットをかぶりましょう。

● 夏場の熱中症対策

沢や水場がある山なら水を補充する機会がありますが、湧水を当てにしていると、時期によっては枯れていることがあります。水分は多めに準備し、塩分も適度に補給しましょう。

● 体調不良は事故の元

体に不調を感じたら、無理をせず引き返す決断や、登山自体を延期することを考えてください。体調に不安を感じながらの登山は急病、道迷い、滑落といった山岳遭難を引き起こす原因にもなります。

● 登山届の提出

登山届は、山岳遭難が発生したときに警察による捜索、救助活動を迅速に行うための手掛かりとして活用するものです。低山であっても提出を心掛けましょう。



山岳遭難防止キャンペーン（武甲山一の鳥居）



股峠に咲く一輪のカタクリ

携帯版 登山届

★携帯電話の電波が入る場所で、いつでも登山届を提出することができます。

★届出の内容は必要最小限の入力となっています。

★埼玉県内の山登り等を計画している方は、ぜひご利用ください。

スマートフォン用



携帯電話用
いわゆる「ガラケー」



※ 注意 ※

平成30年7月1日より、
・従来型の携帯電話（フィーチャーフォン）
・android4.4以前のスマートフォン
・ios4以前のスマートフォン
から、電子申請による登山届の提出はご利用になれませんのでご注意ください。